

2024年11月12日、13日

日本ユニセフ協会

ユニセフ・キャラバン・キャンペーン 奈良で開催

子どもの権利とSCGsへの取り組みを呼びかけ

知事・教育長とのメッセージ交換

「ユニセフ研修会」教員の皆さま対象

「ユニセフ教室」橿原市内の小・中学校にて

2024年は「子どもの権利条約」が採択されてから35年、日本が同条約を批准してから30年の節目の年です。「子どもの声を聴くこと」や「子どもの視点に立つこと」への関心が高まる中で、日本ユニセフ協会はメッセージ交換やユニセフ研修会などを通じて「子どもの権利」を大切にしたい教育が推進されるよう、呼びかけています。

■ ユニセフ・キャラバン・キャンペーン 奈良で開催

2024年11月、ユニセフ（国連児童基金）活動の普及・啓発を目的に公益財団法人 日本ユニセフ協会（高須幸雄会長）による「ユニセフ・キャラバン・キャンペーン」が奈良で開催されました。奈良での開催は5年ぶり、10回目です。

「ユニセフ・キャラバン・キャンペーン」は、日本の子どもたちに世界の子どもたちの現状やユニセフの活動を伝えるために、1979年の『国際児童年』を記念してスタート。毎年、全国の11～12ほどの道府県において開催されています。

■ 知事・教育長とメッセージ交換

11月12日午前、県ユニセフ協会 甘利治夫会長も同行し、日本ユニセフ協会 金子雅彦 学校事業部長が高須会長のメッセージを携えて県庁を訪問。山下 真 知事（代行：福谷建夫副知事）ならびに大石健一 教育長とメッセージ交換を行いました。

県内の皆さまからのユニセフへのご支援への感謝をお伝えするとともに、世界の子どもたちが置かれている厳しい状況への理解を広め、持続可能な世界の実現を目指し、さらなる連携とお力添えをお願いしました。



福谷建夫 副知事を訪問

■ 教員の皆さま対象 「ユニセフ研修会」開催

11月12日午後には、かしはら万葉ホールにおいて教員の皆さま32名を対象とした「ユニセフ研修会」が開催されました。研修会では世界の子どもたちを取り巻く現状やユニセフ活動を紹介し、またSDGs（持続可能な開発目標）や「子どもの権利条約」について、グループワークを交えながら子どもたちにどう伝え活用していくかを考えました。



教員対象の「ユニセフ研修会」

■ 橿原市立真菅北小学校・白橿中学校「ユニセフ教室」開催

2日目の13日は午前には橿原市立真菅北小学校4年生87名の生徒さん、午後には橿原市立白橿中学校2年生41名の生徒さんを対象に「ユニセフ教室」を開催。紛争や気候変動を中心に、子どもたちが直面している世界の課題について写真や映像を通じて紹介しました。水道が普及していないネパールの農村で子どもたちが家族のための水汲みで使っている真鍮製の水がめや、マラリア予防の蚊帳など、世界各地で実際に使われている支援物資などの実物を用いて世界の課題について考えました。



真菅北小学校での「ユニセフ教室」

また、「子どもの権利条約」やSDGsにも触れながら、私たちが目指していくこれからの世界について考え、一人ひとりが変化を生み出す主役として一歩を踏み出すことを呼びかけました。

2024年10月17日

県ユニセフ協会 荒井敦子 副会長 ネパール/バイラワのユニセフ現地事務所を訪問

2024年10月17日、県ユニセフ協会の荒井敦子副会長（まつぼっくり音楽の森の会 代表）がネパールのユニセフ現地事務所を訪問。現地のユニセフ職員からネパールの子どもの現状やユニセフの活動について説明を受けました。

今回の訪問は、荒井副会長が音楽活動の一環として行われた“ネパールにおける現地の子どもたちとの交流”の旅にあわせて実現したものです。



ネパール/バイラワのユニセフ現地事務所を訪問

2024年 7月～11月

支援物資(蚊帳、水がめ、栄養治療食など)に触れる

出前学習会を実施

大和郡山市立片桐中学校・明日香村立聖徳中学校
桜井市立大福小学校・宇陀市立榛原西小学校

■ 大和郡山市立片桐中学校

7月3日、片桐中学校2年生約100名を対象に、出前学習会を行いました。前半の座学では、紛争・気候変動・貧困など世界の子どもたちが置かれてい



る状況や子どもの権利条約、SDGsなどについて説明。後半は水がめや蚊帳、支援物資による実習を行いました。

■ 明日香村立聖徳中学校

8月6日、聖徳中学校平和学習会の一環としてユニセフの出前学習会を行いました。全校生徒さんに加え、PTAのご代表や先生方など約130名の皆さんが参加。ユニセフの組織、子どもの権利条約、SDGsに関連したユニセフ活動などについて紹介し、生徒の皆さんには水運び体験を行いました。



■ 桜井市立大福小学校

9月26日、大福小学校で3年生の皆さん65名を対象に、出前学習会を行いました。「ユニセフと世界の子どもたち」の講義と水がめを使った水運びの実習を行うとともに、蚊帳やワクチン、栄養治療食などの支援物資を紹介しました。



■ 宇陀市立榛原西小学校

11月22日、榛原西小学校の“なかま集会”の一環として、全校生徒の皆さん82名が参加して出前学習会を開催。パワーポイントを活用した講義を中心に学習し、水がめ運びや蚊帳つりも体験。水がめを運んだ生徒さんからは「重かった」「水の大切さがわかりました」などの声が聞かれました。



なお、榛原西小学校をはじめ学習会を行った各学校の生徒さんから多くの感想が寄せられています。感謝申し上げます。今後の学習会の取り組みに活用させていただきます。

募金協力(学校・その他団体) 2024年7月～12月
ご支援ありがとうございました!

奈良県経済倶楽部、佐藤薬品工業(株)有志会、
(株)南都銀行 本店営業部、日本ボーイスカウト奈良県連盟、
元興寺、カットインペパ、奈良市立ならやま小中学校、
佐協会、佐藤薬品工業(株)野球部B級、(順不同、敬称略)

2024年 12月 11日・14日・21日・22日・23日

「子どもたちの健やかな成長を守ろう」

第46回 ハンド・イン・ハンド募金

ご支援・ご協力 ありがとうございます

“手に手を取って”を意味するハンド・イン・ハンド募金。その特色は、誰もがボランティアとして参加できることです。

今回のテーマは「子どもたちの健やかな成長を守ろう」です。大学生、高校生、中学生、ゴスペルグループ、ならコープを始め、多くの皆さんにユニセフ募金を呼びかけていただきました。

12月11日 近鉄生駒駅前、14日 JR王寺駅前、21日 近鉄大和八木駅前と近鉄大和西大寺駅前、22日 近鉄奈良駅前、23日 コープなんごう店において、それぞれ県立国際高校、西大和学園、奈良大附属高校、県立宇陀高校、県立香芝高校、奈良女子大附属中学校、ブライトン ゴスペル クワイア、育英西高校、ならコープと県協会のボランティアの皆さんが募金箱を持ってハンド・イン・ハンド募金への支援をお願いしました。



12/11 近鉄生駒駅前
国際高校の皆さん



12/14 JR王寺駅前
西大和学園の皆さん



12/21 近鉄大和八木駅前
宇陀高校、香芝高校、奈良女子大
附属中学校の皆さん



12/21 近鉄大和西大寺駅前
奈良大附属高校、育英西高校
の皆さん



12/22 近鉄奈良駅前
ブライトン ゴスペル クワイア、
育英西高校の皆さん



12/23 コープなんごう店
ならコープの皆さん

ご協力、ありがとうございます!

2024年1月から2024年12月までの間、奈良県の皆さまからユニセフにお寄せいただいた募金総額は、**6,366,712円**となりました。(振込を含む)

皆さまの温かいご支援に心より感謝申し上げます。



2024年 10月6日 「手洗いダンス」

ダンスで手洗いの大切さを伝えました

春日野音楽祭 春日大社 くまやど 車舎の前

10月6日に春日大社境内を中心とするまちなか・奈良公園で開催された音楽フェス「春日野音楽祭」で、“世界手洗いの日”のイベントとして「手洗いダンス」を楽しく踊り、音楽祭に来られた皆さんに正しい手洗いの方法を知っていただきました。

当日の午前、春日大社二の鳥居前の車舎前で行われたオープニングセレモニーにおいて、県ユニセフ協会のボランティア、ダンススタジオの小学生、学生ボランティア、音楽祭関係者の皆さんと一緒に、「手洗いダンス」を踊って奉納しました。

また、奈良公園バスターミナルにブースを出展し、ユニセフ活動の紹介を行いました。



自分の体を病気から守る最も

シンプルな方法の1つが、石けんを使った手洗いです。日本ユニセフ協会では「手洗いダンス」をつくり、せっけんを使った正しい手洗いの大切さを、子どもたちに楽しく伝えています。

イベントにユニセフ・ブースを出展

■ ボーイスカウト A-CON

9月14日・16日の2日間、はやまの森野営場で開催された「ボーイスカウト A-CON」にブースを出展。また講演と実習も行い、延べ20数名のリーダーの方々にご参加いただきました。



■ わらべうたフェスタ

10月20日、「ならまち わらべうたフェスタ」が開催され、会場のならまちセンターにブースを出展。多くの親子連れの皆さまに来ていただきました。



■ Hug Hugまつり

11月30日、奈良市ボランティア・インフォメーションセンターで開催されたNPO・市民公益活動団体のお祭り「Hug Hugまつり」にブースを設置し、ユニセフの活動を紹介しました。



2024年 10月30日 高校生の皆さんと一緒に

JR 奈良駅前街頭募金を行いました

10月30日、JR 奈良駅前において街頭募金を行いました。県ユニセフ協会のボランティアさんと一緒に、育英西高校の11名の生徒さんと帝塚山大学の学生さんも街頭に立って、大きな声で通行の皆さんに募金を呼びかけました。



育英西高校の皆さんと一緒に

2024年 10月21日～31日

奈良公園バスターミナル 1階 展示室

ユニセフ写真展 と ギャラリートーク

The Silent Witnesses of the Niger Drought

「ニジェル干ばつ・沈黙の証人」

3人の写真家がとらえたニジェルの子どもたち

10月21日から31日まで奈良公園バスターミナル1階の展示室においてユニセフ写真展「ニジェル干ばつ・沈黙の証人」とギャラリートークを開催しました。

世界の最貧国のひとつニジェルでは、近年、干ばつや洪水など自然災害の影響を受け、農作物の生産量が減少して深刻な食糧危機に見舞われています。今回の写真展は、世間の話題から少し遠ざかってはいるものの、依然厳しい状況に置かれているニジェルの子どもたちの様子を、ドートン氏、アクイリ氏、マクファーレン氏の3人の写真家がとらえたものです。

会場では10月21・23・25・28・31日の5日間ギャラリートークも開催。写真家の1人ジム・マクファーレン氏から、1枚1枚の写真の背景について説明がありました。各回とも数名ずつと少人数ではありましたが逐次通訳を通じて、熱心な皆さんと中身の濃い質疑を交えたギャラリートークを行うことができました。



奈良市立ならやま小中学校

校門前で募金を呼びかけ

11月5日、ならやま小中学校で募金贈呈式が行われました。同校では生徒会の皆さんが、9月下旬から10月上旬にかけて、校門前で登校する小学生・中学生の皆さんに、募金箱を持ってユニセフ募金を呼びかけていただきました。たくさんのご寄付をありがとうございました。



賛助会員募集

日本ユニセフ協会の趣旨に賛同してくださる会員を募集しています。

賛助会員とは、日本ユニセフ協会と奈良県ユニセフ協会の運営を、年会費によってご支援いただく方法です。

種類	対象	賛助会費	賛助会員期間
一般賛助会員	個人の方	1口5千円	入会月～1年間
学生賛助会員	18歳以上の学生の方	1口2千円	入会月～1年間
団体賛助会員	団体・法人・企業	1口10万円	入会月～1年間

- *一般・学生賛助会員は、個人名でのお申し込みに限ります。
- *賛助会費は寄付金控除の対象になります。
- *会員期間は入会月から一年毎の更新となります。
- *賛助会費は、1口以上何口でもご協力いただけます。

■ 奈良県の賛助会員

一般・学生賛助会員

個人の賛助会員 193 人から 212 口のご支援を頂いています。(2024年1月現在)

団体賛助会員

現在 8 団体(9 口)のご支援を頂いています。日ごろのご支援に感謝し、ご紹介させていただきます。

- ・(宗)東大寺
- ・株式会社中谷本舗
- ・佐藤薬品工業株式会社
- ・新生薬品工業株式会社
- ・奈良県農業協同組合
- ・株式会社ヒロセ家工房
- ・株式会社フクダ不動産
- ・三和澱粉工業株式会社



(2024年6月現在、順不同、敬称略)

日本ユニセフ協会と奈良県ユニセフ協会の活動は賛助会員様により支えていただいています。ご支援ありがとうございます。

外国コイン募金

旅行や出張で海外に行ったことがある方なら、余ったコインや紙幣がお手元に残っていませんか？

一部の国の紙幣を除けば、外国通貨は日本では両替することができません。記念品やおみやげにするのも楽しいですが、余ったコインを世界の子どものために役立ててみてはいかがでしょうか。

日本ユニセフ協会では民間企業 5 社の協力をいただき、こうしたコインを海外に輸送することでユニセフの活動資金にする「ユニセフ外国コイン募金」を行っています。

ご協力をお願いいたします。



外国コインを本部へ送付

2024年7月、日通航空(株)様のご協力ののもと、皆さまに募金していただいた外国コイン 108kg を本部(日本ユニセフ協会)に送付しました。お預かりした外国コインは、通貨別に仕分けられたあと、世界の子どものための支援活動に使われます。



「興福寺」「春日大社」「東大寺」 外国コインをいただきました

2024年8月に興福寺様、11月に春日大社様、12月に東大寺様からたくさんの外国コインと紙幣をお寄せいただきました。また、個人の皆さまからも多くの外国コイン募金をお預かりしています。お礼申し上げます。



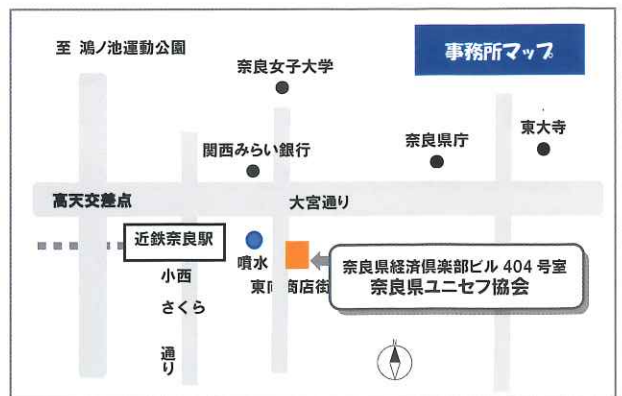
※ 鹿のイラストはすべて、ボランティア大西好美さんの作品です。

unicef 奈良県ユニセフ協会

〒630-8215 奈良県奈良市東向中町 6 番地
奈良県経済倶楽部ビル 404 号室
Tel 0742-25-3005 Fax 0742-25-3008
E-mail: unicef-n@m4.kcn.ne.jp
ホームページ: www.unicef-nara.jp/



- ・募金をして頂ける方、ユニセフDVD等の資料をご入用の方、ユニセフ支援ギフトにご協力いただける方など、お気軽にお越しください。
- ・奈良県ユニセフ協会では各種イベントを企画しています。ホームページの「今後の予定」をご覧ください。



※ 事務所開所日時: 月・火・水・木 11:00~16:00